

[様式 2-1]

第一種奨学金貸与月額変更願(届)(増額)

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、返還総額が増すことを理解したうえで、独立行政法人日本学生支援機構奨学金の貸与月額を下記のとおり増額することを願います。
つきましては、返還誓約書(兼個人情報取扱いに関する同意書)を確認し、誓約した内容に加えて、貸与月額の増額に係る一切の債務に関して、
確認書並びに返還誓約書(兼個人情報取扱いに関する同意書)及び日本学生支援機構諸規程に定める取扱いに従うことを誓約します。

太枠線内及び必要事項は正確に、もれなく記入し、学校に提出してください。※1~8については記入要領を確認しながら記入してください。

奨学生番号				学籍番号	提出日※1	西暦	20	年	月	日
6		0			生年月日	西暦		年	月	日 (満 歳)
大学(院)		学部	学科(科)	年次	フリガナ					
短期大学					氏名(自署)※2					
学校		課程	研究科			(印)				

※本人氏名の押印欄は、「変更後の借用金額」を訂正する場合のみ必要です。

変更後の借用金額 (予定・総額) ※3											円
------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

*本願出に記載された変更後の借用金額が予定する借用金額を上回っている場合は、貸与月額及び貸与終期から算出される借用金額を正しい金額として取扱います。

■ 月額変更 (「第一種奨学金の貸与月額」を参照して記入してください。)

本人現住所※4 (転居予定の場合は転居先住所) (<input checked="" type="checkbox"/> 該当にチェック)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 自宅外	入居日(必須)	西暦	年	月	日	〒					
生計維持者住所	生計維持者氏名		〒									
	()											
	生計維持者氏名		〒									
	()											
増額始期※5	2	0	年		月	選択できる増額始期は記入要領※5を確認してください。						
従前の奨学金月額						円	→	希望する奨学金月額				円
変更する理由												

*第一種奨学金と併せて第二種奨学金(入学時特別増額貸与奨学金を除く)の貸与を受けている場合は、借り過ぎにご注意ください。

■ 保証制度

※現在選択している保証制度にチェックしてください。機関保証加入者は、月額変更に伴い保証料月額が変更となります。

※7 印鑑登録証 明書を添付	連帯保証人 機構届出の	住所	〒					電話番号				
	(自署)氏名							生年月日				年 月 日
※7 印鑑登録証 明書を添付	保証人 機構届出の	住所	〒					電話番号				
	(自署)氏名							生年月日				年 月 日
<input type="checkbox"/> 機関保証		今後貸与を受ける奨学金の保証を、引き続き公益財団法人日本国際教育支援協会に委託しますので、保証料は貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構が差し引いて同協会に支払うこととしてください。										

*機構届出の連帯保証人又は保証人が債務整理(破産等)中の場合は提出前に「連帯保証人・保証人等変更届」を併せて提出してください。

■ 親権者又は未成年後見人(本人が未成年者の場合のみ記入)

上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

(親権者又は未成年後見人) 住所・氏名(自署) ※8	〒							(親権者) 住所・氏名(自署)	〒						

本人が未成年者の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署してください。親権者が連帯保証人の場合も、本人が未成年者であれば必ず自署してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親です。両親がいる場合は、必ず2名とも記入してください。いずれかがいな場合は一人が記入し、余白に一人の旨を記入してください。未成年後見人がいる場合は、未成年後見人が自署してください。奨学金申込時の「親権者又は未成年後見人」から変更されている場合は、余白にその旨を記入してください。

上記記載のとおり相違ないことを証明します。

(学校の証明) 20 年 月 日

学 校 名 立命館アジア太平洋大学
関係課長(※) スチューデント・オフィス課長 杉山 正純

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

●学校記入 <input checked="" type="checkbox"/> (を記入)	
返還誓約書機構提出	<input type="checkbox"/> 提出済
2018年度以降入学者で、 最高月額選択可能対象者	<input type="checkbox"/> 確認済

※スカラーA C等で最高月額が選択可能か確認

電話番号(担当者名)	
0977-88-5961	
()	
学校番号	区分
309046	00

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

- * 記載不備は、受付不可。原則、増額希望希望月の2ヶ月前までに必ず提出してください。
- * 届出日/奨学生番号など各欄、記載漏れなく提出してください。
- * 記載不備/添付書類不備は、受付できかねます。

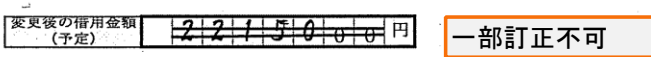
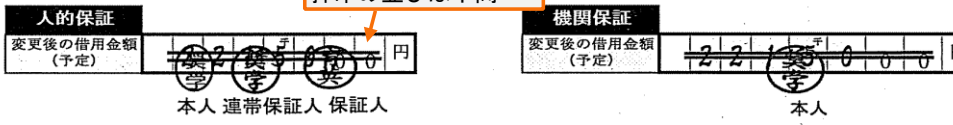
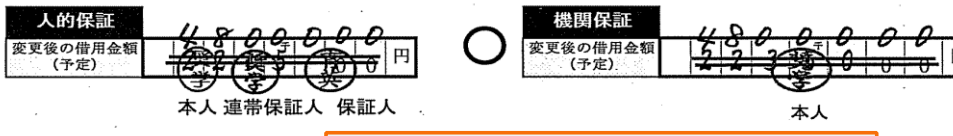
【参考】「変更・訂正後の借用金額(予定)」「署名」欄の訂正方法等について

願(届)出用紙の訂正は、なぞり書きや修正テープ等での訂正はできません。
署名訂正や押印についても、下記を確認し、適切に訂正してください。

■『変更・訂正後の借用金額(予定)』欄の訂正方法について

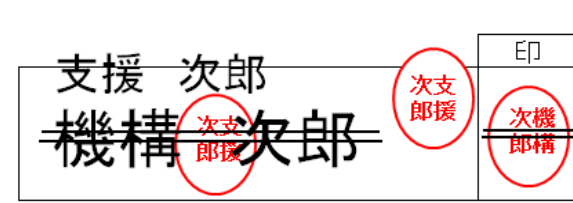
- ①本人署名横に本人印を押印する
- ②借用金額**全体**を**二重線**で削除する
- ③訂正した**二重線上**に**訂正印**を押印する(訂正箇所ごとに各押印が必要)
 - ・人的保証の場合：本人印(本人氏名横同一印)・連帯保証人と保証人の実印
 - ・機関保証の場合：本人印(本人氏名横同一印)
- ④正しい金額(ゼロも含めた全ての桁)を上部余白に記入する

【訂正方法】変更後の借用金額(予定)を誤った場合について

- ①誤った借用金額に二重線を引きます(1円の単位まですべての数字を抹消してください)
 
- ②二重線の上に、訂正印を押印してください。
人的保証の方の場合、本人印・連帯保証人実印・保証人実印を重ねないように押印。
機関保証の方は本人印のみ。
**豆印不可
押印の並びは不問**

- ③正しい金額を訂正した欄の上部余白に、はっきりと記入してください。
 

■『署名』欄の訂正方法について

- ①氏名全体に二重線を引く
- ②【人的保証】連帯保証人や保証人欄を訂正する場合は、
 - ・訂正欄に押印する実印を二重線上に押印
 - ・署名を訂正する者の実印を、
二重線上に他の印と重ならないよう押印
 - ※本人欄の署名は押印不要
- ③欄内余白に、文字が重ならないよう正しく署名する









人物訂正する場合は、欄内に署名・実印の押印が必要

※欄内の住所、電話番号、生年月日についても同様の方法で訂正が必要です。

■正しい『押印』の例

重印・二重印・欠け印・にじみ印とならないよう、**朱肉**を用いて鮮明に押印してください。

					
鮮明	薄い	重ね印	二重印	欠け印	滲み印
○	×	×	×	×	×

本人印は、朱肉を用いて押印※豆印不可

連帯保証人や保証人は、実印での押印のみ
※印鑑登録証明書に押印されている印